

# J R 旅客会社の基準単価・基準コスト等について

J R 旅客会社（J R 旅客会社とは、北海道旅客鉄道株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、東海旅客鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、四国旅客鉄道株式会社及び九州旅客鉄道株式会社の6社の総称です。）の基準単価・基準コスト等は、次のとおりです。

## 1. 基準単価

平成14年8月1日以降にJ R 旅客会社が運賃改定の申請を行う場合の基準単価の算出は、次式により行います。

$$\text{基準単価} \quad y = ax_1 + bx_2 + c$$

(1) 線路費

$$y = \text{線路延長1キロ当たり基準単価}$$
$$a = 10,475.881 \quad b = 0.563 \quad c = -42234.867$$
$$x_1 = \text{車両密度(対数)} \quad x_2 = \text{雪量}$$

(線路費とは、線路や路盤の維持補修、作業管理に要する経費です。)

(2) 電路費

$$y = \text{電線延長1キロ当たり基準単価}$$
$$a = 7.334 \quad b = 45.308 \quad c = -702.989$$
$$x_1 = \text{電車密度} \quad x_2 = \text{電車線割合}$$

(電路費とは、電車線や信号設備等の維持補修、作業管理に要する経費です。)

(3) 車両費

$$y = \text{車両1両当たり基準単価}$$
$$a = 58.196 \quad b = 0.4 \quad c = -1280.744$$
$$x_1 = \text{1両当たり車両走行キロ} \quad x_2 = \text{雪量}$$

(車両費とは、車両の整備補修、作業管理に要する経費です。)

(4) 列車運転費

$$y = \text{営業キロ当たり基準単価}$$
$$a = 16.514 \quad b = 6111.48 \quad c = -11297.225$$
$$x_1 = \text{1列車1キロ当たり乗車人員} \quad x_2 = \text{列車密度(対数)}$$

(列車運転費とは、列車の運転や作業管理に要する経費です。なお、動力費は含まれていません。)

(5) 駅務費

$$y = \text{1駅当たり基準単価}$$
$$a = 45.544 \quad b = 60370.906 \quad c = -212878.914$$
$$x_1 = \text{1駅当たり乗車人員} \quad x_2 = \text{平均乗車距離(対数)}$$

(駅務費とは、駅の維持や乗車券の発行等に要する経費です。)

## 2. JR旅客会社の平成13年度の基準単価、基準コスト、実績コスト等の状況

平成13年度の基礎データに基づき算出した基準単価、平成13年度の施設量及び基準単価に施設量を乗じて算出された基準コストの合計額並びにそれに対応する実績コストの合計額は、以下のとおりです。

なお、基準コストは、鉄軌道業の各種経費のうち、各社共通で比較可能な線路費、電路費、車両費、列車運転費及び駅務費の5費目（ヤードステイック対象経費という。）についてその基準となるコストを示すものであり、輸送サービスの質や事業全体の評価を行うものではありません。

ちなみに、旅客鉄道会社の鉄軌道業の営業費用に占めるヤードステイック対象経費の割合は6社平均で、45%です。

### (1) 基礎データ

	線路費		電路費		車両費		列車運転費		駅務費	
	x1	x2	x1	x2	x1	x2	x1	x2	x1	x2
北海道	3.912	6,571	48.710	21.948	124.682	6,571	117.091	2.708	256.646	4.035
東日本	5.144	1,922	147.532	31.181	164.034	1,922	482.909	3.536	3,414.600	3.200
東海	5.644	355	260.276	25.223	276.391	355	528.609	3.858	1,233.723	5.161
西日本	5.034	350	129.471	32.386	184.773	350	261.777	3.687	1,468.242	3.752
四国	4.295	0	80.296	23.068	147.425	0	80.426	3.179	207.849	3.818
九州	4.591	0	88.059	28.549	153.650	0	125.271	3.416	530.007	3.648

### (2) 基準単価

基準単価は、(1)の基礎データを基準単価算出の式に代入して求めます。

(単位：千円)

	線路費	電路費	車両費	列車運転費	駅務費
北海道	2,446	649	8,604	7,186	42,406
東日本	12,735	1,792	9,034	18,288	135,823
東海	17,091	2,349	14,946	21,010	154,884
西日本	10,698	1,714	9,612	15,559	80,502
四国	2,759	931	7,299	9,459	27,083
九州	5,860	1,236	7,661	11,648	31,493

### (3) 施設量

	線路延長	電線延長	車両数	営業キロ	駅数
	(キロ)	(キロ)	(両)	(キロ)	(駅)
北海道	3,103.3	5,319.3	1,244	2,499.8	472
東日本	12,734.8	45,479.1	13,305	7,538.1	1,712
東海	3,326.7	13,725.2	3,402	1,977.8	404
西日本	8,119.8	27,543.7	6,745	5,037.4	1,234
四国	898.4	1,758.7	447	855.2	258
九州	2,643.2	8,600.4	1,696	2,101.1	573

### (4) 基準コスト合計額 及び実績コスト合計額

	基準コスト	実績コスト
	(百万円)	(百万円)
北海道	59,725	61,616
東日本	734,259	782,686
東海	244,070	237,301
西日本	376,625	377,335
四国	22,455	20,304
九州	81,631	79,623

(注)「基準コスト合計額」は、線路費、電路費、車両費、列車運転費及び駅務費のそれぞれについて(2)基準単価に(3)施設量を乗じて算出した基準となるコストの合計であり、実績コスト合計はそれに対応する実績の支出額です。